

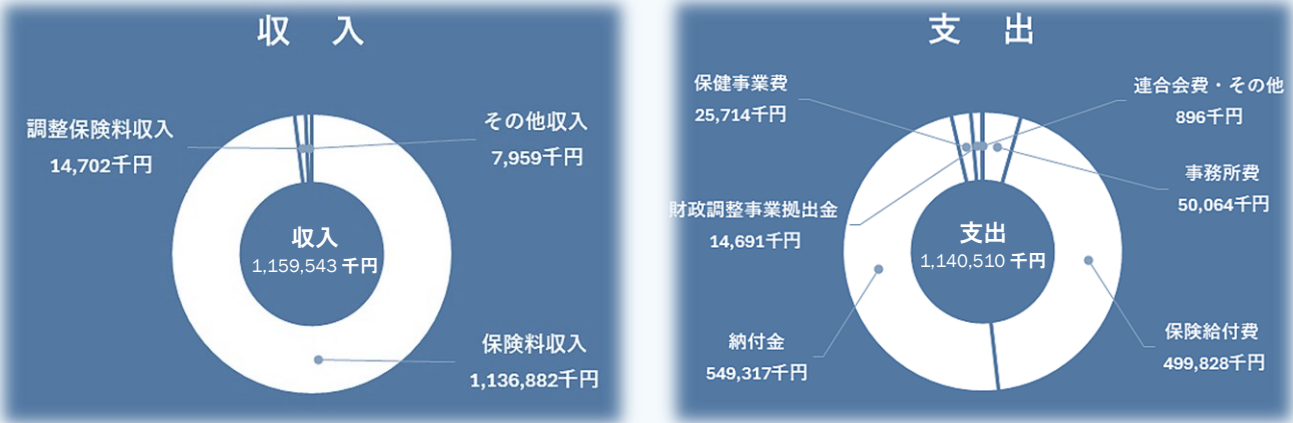
令和5年度 決算のお知らせ

令和6年7月17日（水）開催の組合会において、令和5年度の決算が下記の通り承認されましたのでお知らせいたします。

健康保険

- 令和5年度の健康保険の決算は、収入総額 1,159,543 千円、支出総額 1,140,510 千円となり、決算収支は 19,033 千円となりました。  
任意継続被保険者の令和6年度分前納保険料として、11,200 円を財政調整事業繰越金として令和6年度予算へと繰越し、最終的な残金 19,021,577 円を準備金として、現金預金（13,190,577 円）と支払基金委託金（5,831,000 円）で保有します。
- 高額医療の発生に伴い、期中に医療給付予算の変更を行いました。最終的に事務所費や納付金、保健事業費の残余により、保険給付費の超過分を賄う事ができたため、設立時に設定した準備金 15,154 千円を超えた額を保有する事ができました。
- 適用については、被扶養者資格確認調査、給付においては医療費通知、ジェネリック医薬品の利用促進、レセプト点検、柔整療養費の点検により、医療費の適正化を行いました。  
保健事業では、母体事業所と協力のもと、各健康診断や検診に対する補助事業や家庭用常備薬の斡旋販売を行うことで、疾病予防対策に努めました。

【決算の内訳】



介護保険

- 介護保険は 40 歳～64 歳の被保険者から保険料を徴収し、国に納めています。  
令和5年度介護保険決算は下記の通りとなり、収支残金 10,362 千円は全額準備金として保有します。

【決算の内訳】 (単位 千円)

| 収 入   |         | 支 出   |         |
|-------|---------|-------|---------|
| 介護保険料 | 145,154 | 介護納付金 | 134,791 |
|       |         | 残金    | 10,363  |